

- 問1 聖武天皇が東大寺の建立や大仏の造立を命じた奈良時代の中頃、深刻な土地不足を解消するために743年に出された法律があります。新しく開墾した土地を永久に自分のものにすることを認めた、この法律の名称を答えなさい。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 三世一身の法 2. 墾田永年私財法 3. 公事方御定書 4. 班田収授法
- 問2 奈良の正倉院に保管されている宝物や、福岡市の遺跡周辺から発見された出土品の中には、古代のローマやペルシャで製造されたと考えられるガラス製容器が含まれています。これらの品々が日本で見つかる理由を説明したものととして、正しいものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
1. 日本独自のガラス製造技術が極めて高く、古代から西方へ輸出されていたため 2. モンゴル帝国の軍隊が日本に侵攻した際、西方の工芸品を大量に持ち込んだため 3. 遣唐使が廃止されたことで、日本が西方の国々と直接的な軍事同盟を結んだため 4. シルクロードを通じた東西交流により、西方の文化が東方へと伝播したため
- 問3 奈良時代、政府は地方の実情を把握し統治に役立てるため、各国の国司に土地の様子や産物、伝承などをまとめて報告するよう命じました。このように、当時の地方の自然や社会を知るための重要な手がかりとなっている地理書を何といいますか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 風土記 2. 日本書紀 3. 古事記 4. 万葉集
- 問4 和同開珎が発行された律令国家の時代において、人々の管理と土地の分配を目的として行われた「班田収授法」の説明として正しいものはどれですか。 (2022年 山形県公立入試 類似)
1. 新しく開墾した土地であれば、三世代にわたって私有することを認める仕組み。 2. 海外から日本へやってきた渡来人にのみ、特定の農地を貸し出して耕作させる仕組み 3. 戸籍に登録されたすべての人々に口分田を与え、その人が亡くなると国に返還させる仕組み。 4. 地方の豪族が持つ土地を国が強制的に没収し、一律に貴族へ再分配する仕組み。
- 問5 奈良時代、相次ぐ反乱や疫病の流行などの社会不安を取り除くため、聖武天皇が「仏教の力で国を治め、守る」という考えに基づき、東大寺に大仏を建立しました。このような当時の政治思想を何といいますか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. 神仏習合 2. 鎮護国家 3. 末法思想 4. 浄土信仰
- 問6 8世紀、奈良の平城京を中心に、仏教の力で国家を守ろうとする「鎮護国家」の思想に基づいた政策が行われました。この政策を推進した聖武天皇が行った内容として最も適切なものを次の中から選んでください。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
1. 唐から鑑真を招いて唐招提寺を建立し、正しい戒律を広めることで国家の安定を図った。 2. 都を平安京へと遷し、比叡山に延暦寺を建立させて新しい仏教の普及を図った。 3. 飛鳥の地に法隆寺を建立し、十七条の憲法を制定して役人の心構えを説いた。 4. 都に東大寺と大仏を建立し、全国の各地方には国分寺・国分尼寺を建てさせた。
- 問7 奈良時代の天平文化は、大陸との活発な交流を背景とした国際色彩豊かな文化として知られています。平城京の東側に位置する東大寺の境内にあり、シルクロードを通じてもたらされた世界各地の工芸品や文書が現代まで大切に保管されてきた、校倉造（あぜくらづくり）の倉庫を何と いいますか。 (2023年 愛知県公立入試 類似)
1. 唐招提寺 2. 正倉院 3. 興福寺 4. 法隆寺
- 問8 律令国家の税制において、国家が「口分田」を農民に貸し出す代わりに、「租」を徴収する仕組みを維持するために最も重要視された基盤はどれですか。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
1. 貨幣経済を浸透させ、稲ではなく銭で納税させること 2. 大規模な寺院を建立し、僧侶に土地の管理を委託すること 3. 戸籍を作成し、一人ひとりの年齢や性別を把握すること 4. 関所を設置し、各地の特産品が都へ運ばれるのを管理すること
- 問9 8世紀の律令制のもとで、九州全域の統治を行うとともに、大陸との外交や国防を担う拠点として現在の福岡県に設置された行政機関を何と いいますか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. 多賀城 2. 開拓使 3. 大宰府 4. 六波羅探題
- 問10 奈良時代に『古事記』や『日本書紀』が編纂された背景にある、当時の政府の意図として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 地方の特産物や地理的特徴を調査し、徴税制度を強化するための基礎資料とすること。 2. 天皇による支配の正当性を、神話や過去の出来事と結びつけて国内外に示すこと。 3. 仏教の教義を分かりやすく解説し、一般庶民の間に信仰を広めること。 4. 平仮名の普及に伴い、漢字を使用しない新しい日本独自の文学スタイルを確立すること。
- 問11 律令制において、各地の特産物を都まで運んで納める義務があった税は何と呼ばれますか。平城京跡から出土した、荷札として用いられた木簡などの記述を参考に、正しいものを選択してください。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 庸 2. 調 3. 公事 4. 租
- 問12 奈良時代の743年に出された、新しく開墾した土地について、期限を設けずに永久に自分のものにすることを認めた法令を何と いいますか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 墾田永年私財法 2. 大宝律令 3. 三世一身の法 4. 班田収授法
- 問13 平城京跡などの遺跡から出土する「木簡」の中には、送り主の氏名や地名のほか、中身の品目（布や海産物など）が詳しく記されたものが多い見られます。このような木簡が「税」に関連して果たしていた役割について、当時の社会背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 日宋貿易において、日本から輸出する硫黄や刀剣が密貿易品ではないことを示すための許可証として機能していた。 2. 防人が九州沿岸の警備に赴く際、その身分や出身地を証明し、兵役の免除を受けるための身分証として機能していた。 3. 地方の特産品を都へ運ぶ「調」などの荷物に付けられ、どこの国や郡から納められたのかを明確にする荷札として機能していた。 4. 租として徴収された稲が、各地方の国庫で適正に保管されているかを検査するための証明書として機能していた。
- 問14 奈良時代の中頃、相次ぐ政変や疫病、飢饉による社会の不安を鎮めるため、仏教の力によって国家を安定させようとする「鎮護国家」の思想に基づき、東大寺に大仏を造るよう命じた人物は誰ですか。 (2023年 鳥取県公立入試 類似)
1. 推古天皇 2. 天武天皇 3. 天智天皇 4. 聖武天皇